

令和2年3月24日
航空局首都圏空港課
空港業務課

羽田空港の実機飛行確認における 騒音測定結果を公表いたします

騒音測定の地点ごとに計算した機体サイズ別の実測値の平均と、住民説明会等でお示した推計平均値を比較したところ、約6割は推計平均値と同等、約2割は推計平均値以上、約2割は推計平均値以下であることが確認できました。

3.45度の降下角での運用による騒音軽減効果も確認できました。

実機飛行確認においては、19箇所では航空機騒音の測定を行い、その結果について速報として各測定局で発生した最大と最小の航空機騒音の大きさや発生回数を公表していました。このたび、測定結果を精査し、別添のとおりとりまとめを行いましたので公表いたします。

なお、速報値の修正箇所についても併せて公表いたします。

<とりまとめの概要>

- 実測値の平均のうち約6割（30/51）は住民説明会等でお示した推計平均値と同等、約2割（11/51）は推計平均値以上、約2割（10/51）は推計平均値以下でした
- 3度の降下角の運用での実測値の平均と3.45度の降下角の運用での実測値の平均を比較したところ、3.45度の降下角の運用において-1.1～-0.1dbの騒音軽減が確認できました
- 3.45度の降下角の運用時に、角度をできるだけ維持して降下している着陸機と2段階降下（1,500フィート付近で3度の降下角となる方法）を使用している着陸機の実測値の平均を比較したところ、角度をできるだけ維持している着陸機の方が騒音軽減効果がより大きい傾向にあることも確認できました

<お問い合わせ>

■新飛行経路全般について

国土交通省航空局首都圏空港課 塚本・須山（内線：49327）

■騒音測定結果について

国土交通省航空局空港業務課 寺坂・湯浦（内線：49432・49434）

電話：03-5253-8111（代表）03-5253-8724（直通）FAX：03-5253-1658

(川崎市部分を抜粋)

実機飛行確認における航空機騒音の測定結果について

実機飛行確認における騒音測定局ごとの実測値

※「実測値の平均」の小数点を切り上げて、「推計平均値」と比較

推計平均値以上

推計平均値以下 単位:dB

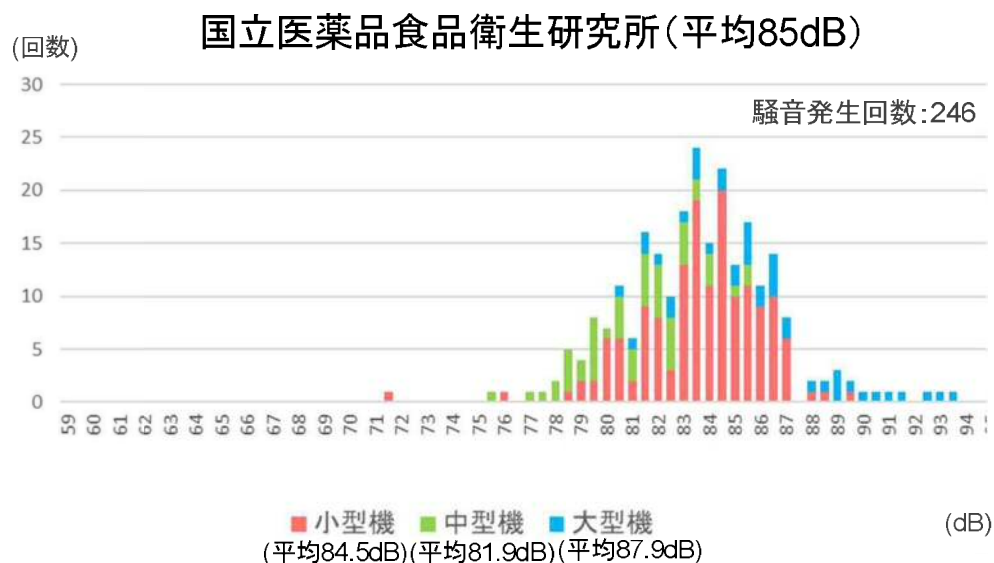
測定局	大型機		中型機		小型機	
	実測値の平均	説明会等でお示していた推計平均値	実測値の平均	説明会等でお示していた推計平均値	実測値の平均	説明会等でお示していた推計平均値
第五葛西小学校(江戸川区)【C離陸】	69.7	77~68	64.3	76~61	66.3	74~65
東京都交通局大島総合庁舎(江東区)【C離陸】	68.1	74~68	65.3	73~61	65.9	71~65
国立医薬品食品衛生研究所(川崎市)【B離陸】	87.9	▲3 91	81.8	-	84.5	▲1 86
羽田小学校(大田区)【B離陸】	78.1	+3 76	74.5	-	73.9	+2 72
八幡木中学校(川口市)【C着陸】	65.5	68~66	63.4	64~60	63.6	65~58
岸町公民館(さいたま市)【A悪天/A好天】	66.8/63.5	▲3/▲1 70/66~65	64.9/61.1	66~64/62~58	66.0/61.2	67~63/63~56
袋小学校(北区)【C好天】	67.5	68~66	63.0	64~60	63.8	65~58
赤塚第二中学校(板橋区)【A/C着陸】	64.0	▲2 68~66	61.7	64~60	62.4	65~58
練馬区職員研修所(練馬区)【A/C着陸】	65.2	▲1 70~67	61.8	66~61	62.0	67~59
千早小学校(豊島区)【C着陸】	67.1	69~67	65.9	+1 65~61	64.8	66~59
落合第二小学校(新宿区)【C着陸】	69.9	+1 69~68	67.9	+3 65~63	66.1	+1 66~61
小淀ホーム(中野区)【C着陸】	67.6	70~68	66.9	+1 66~63	65.8	67~61
広尾中学校(渋谷区)【A/C着陸】	69.6	▲1 71	66.8	-	65.5	+1 65
田道小学校(目黒区)【A着陸】	73.3	74~73	70.6	71~69	69.3	71~68
高輪台小学校(港区)【C着陸】	75.7	76~73	74.3	+1 74~69	72.9	73~68
東京都南部下水道事務所品川出張所(品川区)【A着陸】	77.9	80~76	75.0	78~72	73.9	77~71
東京都立産業技術高等専門学校品川キャンパス(品川区)【A/C着陸】	69.9	▲4 74	69.3	-	68.5	+1 68
東京都下水道局八潮ポンプ所(品川区)【A/C着陸】	71.1	▲2 74	68.5	-	68.7	+1 68
大森第五小学校(大田区)【A着陸】	64.6	▲4 69	62.9	-	61.9	▲3 65
計 19騒音測定局	同等: 9局(47%) 推計平均値以上: 2局(11%) 推計平均値以下: 8局(42%)		同等: 9局(69%) 推計平均値以上: 4局(31%)		同等: 12局(63%) 推計平均値以上: 5局(26%) 推計平均値以下: 2局(11%)	

大型・中型・小型機全体では、同等: 30局(59%)、推計平均値以上: 11局(22%)、推計平均値以下: 10局(20%)

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・B滑走路西向き出発経路のほぼ直下
- ・住宅地への騒音の影響を極力抑えるため、離陸後、急上昇方式により高度600ft(約180m)に達した後、速やかに海側へ旋回するなどの騒音軽減運航方式を採用している。

○実測データの分布



実施日 (実施時間)	2/2 (89分)	2/3 (158)	2/4 (65)	2/5 (77)	2/7 (164)	2/11 (69)	2/12 (152)
日Lden	58.4	60.7	57.6	58.6	61.8	56.1	59.7

日Ldenは当該測定地点において同日に測定された実機飛行確認の実測の結果を集計して算出したもの。

○測定結果

	実測値の平均	住民説明会等でお示ししていた推計平均値
大型機	87.9dB	91dB
中型機	81.9dB	—
小型機	84.5dB	86dB

* 住民説明会等でお示ししていた推計平均値については、実態に即した検証を行って参ります。

○分析結果の概要

- ・大型機・小型機では実測値の平均が推計平均値をやや下回っている。
- ・90dBを超える6機は、全てボーイング777-300(大型機)の国内線長距離便であった。
- ・Ldenについて、今回の実機飛行確認では住宅防音工事の対象となるような影響ではなかったが、気温が上がる夏季には騒音レベルが高くなる可能性があり、年間を通して継続的に監視していく。